STARFLYER

2019年3月期 中間報告書

2018.4.1-2018.9.30

Business Report 2019

Interim

SFJ 9206

顧客満足度10年連続第1位

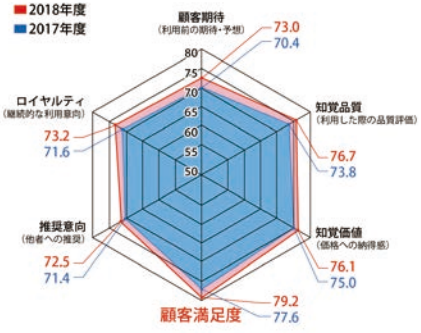
2018年度JCSI（日本版顧客満足度指数）調査 国内航空

スターフライヤーは「2018年度JCSI（日本版顧客満足度指数）調査」において、第1回調査から10年連続、「国内航空業種」で第1位の評価をいただきました。なお、「国内長距離交通」では9年連続第1位の評価をいただいております。

これは大変名誉なことであり、お客さまをはじめとする関係者の皆さまのご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

2018年度の調査結果では、6つの調査項目の全てでポイントが上昇し、国内長距離交通において「顧客満足」「知覚価値」「推奨意向」「ロイヤルティ」の4部門で昨年に引き続き第1位、今回は新たに「知覚品質」も 第1位となり、6項目中、5項目で第1位を獲得することができました。

これからも『感動のあるエアライン』スターフライヤーとして、お客さまにご満足いただけるように、サービスの向上に努めてまいります。



JCSI（日本版顧客満足度指数）調査	インターネット・モニターを用い、2段階で回答を依頼。1次回答で性別・年代別・地域別の人口構成に配慮し、約18万人より回答を得る。2次回答で調査対象企業の利用経験を満たすモニターを各社400～670人ずつ無作為に抽出して回答を依頼。1社あたり300人以上の回答を確保する。2018年度調査は、年6回に分け、30業種超、約400ブランドの調査を行います。 ※ 詳細は、サービス産業生産性協議会ホームページにてご覧いただけます。

ごあいさつ

Message from the President

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、2015年度を初年度とする6ヶ年の中期経営戦略『“らしさ”の追求 2020』を策定し、現在、持続的成長を目指すPhaseⅡ（2017～2020年度）を推進中です。

今期（2018年度）は、国際定期路線への参入を最重点施策に掲げ、台北（台湾桃園）との路線開設準備を進めてまいりました。2018年6月と10月に、国際線就航に欠かせないオーブンなどを備えた新造機2機を導入し、10月28日（日）から、台北と北九州・名古屋（中部）の2空港を結ぶ路線に就航しました。ただ、遺憾ながら福岡空港の発着枠の獲得調整が極めて困難な状況となり、当初計画の3路線から2路線へ変更となりました。北九州－沖縄（那覇）線の継続運航など、引き続き生産量の増加に取り組むことで持続的成長につなげてまいります。

そうした中、今期は、JCSI（日本版顧客満足度指数）において、国内航空として顧客満足度10年連続第1位の快挙を成し遂げることができました。同業他社の機内居住性が年々高まる中、当社は、これからも顧客満足度第1位を獲得し続けるべく、これまで以上に質の高いサービスを追求してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2018年11月

代表取締役社長執行役員

松石禎己

国際定期路線への参入、台北－（北九州／名古屋）就航開始！

2018年10月28日（日）より1日1往復ずつ、北九州－台北（台湾桃園）線および名古屋（中部）－台北線の運航を開始しました。

2018冬期運航ダイヤ

便名	曜日	区間		ダイヤ	
		出発地	到着地	出発時刻	到着時刻
北九州－台北線					
801便	毎日	北九州	台北	15：55	17：40
800便	月・水～土	台北	北九州	11：50	15：05
	火			11：45	15：00
	日			11：35	14：50
名古屋－台北線					
811便	月・水～土	名古屋	台北	08：30	11：00
	火			08：25	10：55
	日			08：15	10：45
810便	毎日	台北	名古屋	18：30	22：10

※時刻はすべて現地時刻です。

国内路線（冬期ダイヤ）北九州－沖縄（那覇）線運航

2018年11月16日（金）～2019年3月30日（土）に期間限定で、1日1往復運航します。

2018冬期運航ダイヤ

便名	区間		ダイヤ	
	出発地	到着地	出発時刻	到着時刻
97便	北九州	那覇	09：15	11：00
96便	那覇	北九州	12：00	13：40

早期のご予約で“おトク”な事前購入型運賃「そら旅」や「STAR」をご用意しており、最安運賃6,800円よりご購入いただけます。座席数に限りがありますので、お早めにご予約・ご購入ください。

▶▶詳しくはHPをご覧ください。

https://www.starflyer.jp/fare/special/2017naha01/

トップラインは増収。利益面では大幅減益となるも計画線上にあり、好調を維持。

当上期は、生産量・集客の両面で好調に推移しました。前期から運航を開始した「北九州－沖縄（那覇）線」（1日1往復2便）が堅調に推移し、2018年7月13日からは2往復4便に増便しました。生産量（※）は前年同期比1.0%増となりました。

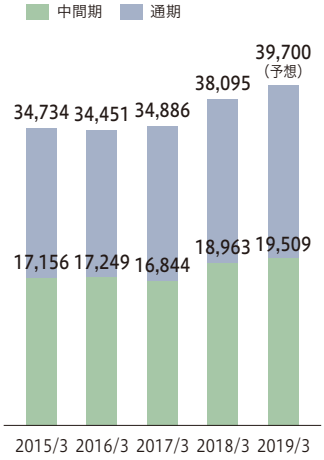
集客面では、ブランディング広告と連動した“輝く人”をイメージした賞品をお届けする「スマート ラグジュアリー サマーキャンペーン」をはじめ、ターゲット別キャンペーンの実施、新会員サービス「新STARLINK MEMBERSサービス」の導入（2018年9月）など、継続利用につながる施策を展開した結果、座席利用率は前年同期比1.0ポイントアップしました。

就航率は、日本列島を立て続けに襲った台風の影響などから前年同期比1.4ポイント低下しました。しかしながら、運航品質向上に向けたオペレーション体制強化の取り組み等により定時出発率は前年同期比1.4ポイント向上しました。これらの結果、営業収入は19,509百万円、前年同期比2.9%の増収となりました。

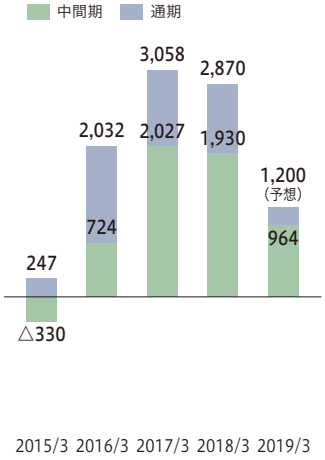
一方、利益面では、営業利益が前年同期比50.0%減の964百万円、経常利益が同47.9%減の993百万円、四半期純利益が同59.8%減の481百万円と、大幅な減益となりました。主な要因としては、原油価格が高水準で推移したこと、人員増加に伴い人件費が増加したこと、国際線開設準備のための初期費用を計上したことなどです。なお、計画に対してはほぼ期初予想どおりの推移となっております。

※ コードシェア販売を含む総提供座席キロ

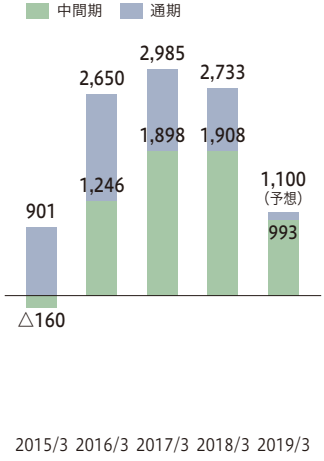
営業収入（百万円）



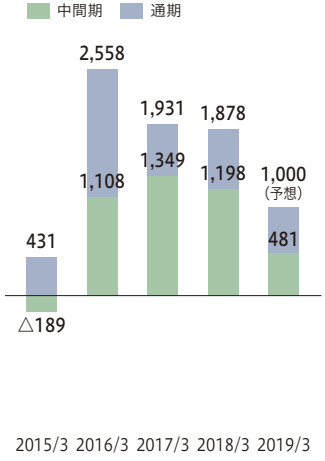
営業利益（百万円）



経常利益（百万円）



当期純利益（百万円）



国内線旅客数増加など上期の好調を持続させ、通期は当初予想を目指す。

通期の業績予想については、当初予想を変更しておりません。当期は国際線の就航路線数が期初予定の3路線から2路線に変更となり、原油価格の上昇もあります。その一方で、国内線旅客数の増加がこれをカバーする見通しとなっております。当初予想を達成できるよう、一丸となって取り組んでまいります。また、今後も人財育成や安全への取り組み、さらには、より強いスターフライヤーブランドを作るための取り組みに重点を置いた経営を推し進めてまいります。

なお、2018年10月28日より就航を開始した国際線は、販売開始が遅れたものの、期初予想どおりの予約状況にあり、確かな手応えを感じております。就航開始3年目での国際線黒字化を目指してまいります。

Topics 2018

新「STARLINK MEMBERS」サービス誕生

スターフライヤー会員向け新サービス＆スマートフォンアプリが登場！

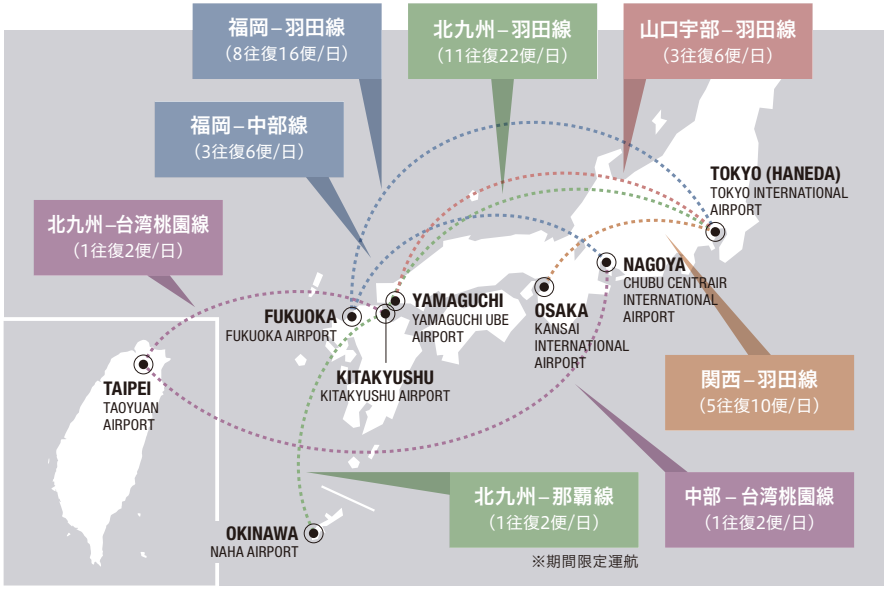
マイレージ会員プログラム「STARLINK MEMBERS」を刷新し、2018年9月からスマートフォン向けアプリの配信とともに新たな会員サービスをスタートさせました。

新会員サービスでは、**出発準備から到着後までの旅全体の体験価値「スマート・エクスペリエンス」の向上**を目指します。

▸▸新サービスの詳細はHPをご覧ください。

https://www.starflyer.jp/campaign/2018/new_starlink/

就航路線のご案内



コードシェア

すべての国内線で全日本空輸株式会社（ANA）とのコードシェア（共同運航）を実施。

販売座席数は両社で固定のため、一方の便が満席表示の場合でも、他方の便に空席があることがございます。

羽田空港におけるターミナルのご案内

目的地によって羽田空港のターミナルが分かれております。

▸ 第1ターミナル　北九州線　福岡線

▸ 第2ターミナル　関西線　山口宇部線

第2ターミナルでのご搭乗手続きは2階ANAカウンター（全てのANAカウンター、ANA自動チェックイン機）で承ります。

▸▸ 保安検査場締切時刻変更

ご出発15分前 ››› **20分前**へ変更

株主優待制度に関するお知らせ

Stockholder Information

2018年9月30日基準分より、搭乗可能期間が半年間から1年間へ拡大しました。

当社では、日頃のご支援にお応えするとともに、当社のサービス内容をより一層ご理解いただき、
長く当社株式を保有していただくことを目的に株主優待券を発行しています。

国内定期路線に使用できる株主優待券

株主優待券1枚で、
片道1区間搭乗時大人普通運賃の

50%割引

（満3歳～11歳の方は小児運賃の50%割引）

所有株式数100株につき

	3月権利確定分	9月権利確定分
枚数	半年に1回株主優待券 3枚	半年に1回株主優待券 3枚
	年間株主優待券 6枚	
有効期限（搭乗可能期間）	6/1～翌年5/31	12/1～翌年11/30

※ 所有株式数200,000株以上で株主優待券6,000枚（半年につき）が上限となります。

▶▶ SFJ公式HP、SF CALL CENTERで予約購入可能です。
空港カウンター、旅行代理店では株主優待券を提出し、航空券をご購入ください。

会社概要

Corporate Data

会社概要（2018年9月30日現在）

社名	株式会社 スターフライヤー（Star Flyer Inc.）
本社	〒800-0306 福岡県北九州市小倉南区空港北町6番 北九州空港スターフライヤー本社ビル TEL.093-555-4500
代表者	代表取締役 社長執行役員　松石 禎己
設立日	2002年12月17日 （ライト兄弟フライヤー号初飛行から100年目）
事業開始	2006年3月16日
資本金	1,250百万円

株式の状況（2018年9月30日現在）

発行可能株式総数	10,000,000株
発行済株式総数	2,865,640株
株主数	3,754名

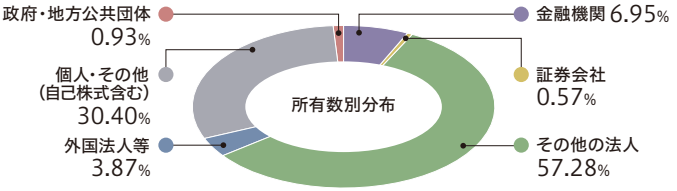
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第二部

役員一覧（2018年9月30日現在）

代表取締役 社長執行役員	松石 禎己
取締役常務執行役員	柴田 隆
取締役執行役員	宮島 俊司
取締役執行役員	森山 伸也
社外取締役	斉藤 淳
社外取締役	柴田 悟
社外取締役	梅田 弘人
社外取締役	武井 浩昭

常勤監査役	石丸 靖彦
社外監査役	片山 憲一
社外監査役	中平 雅之
執行役員	石山 健二
執行役員	松浦 祐之助
執行役員	伊藤 裕一
執行役員	森本 康之
執行役員	久本 二尊

株式分布状況（2018年9月30日現在）



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当　毎年3月31日 中間配当　毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031
（インターネットホームページURL）	https://www.smtb.jp/personal/agency/

https://www.starflyer.jp/

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について	証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座のご利用がない株主様は、左記電話照会先までご連絡ください。
公告の方法	電子公告によります。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法で行います。 https://www.starflyer.jp/starflyer/koukoku.html
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部

UD FONT

FSC www.fsc.org　ミックス　責任ある木質資源を使用した紙　FSC® C017219

VEGETABLE OIL INK

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。